



# 地域安全ニュース

平成23年1月号

## みんなで作ろう安全安心の街

～ 犯罪・交通事故のない社会の実現を～

新年あけましておめでとうございます。

今年も地域の力を結集して、地域ぐるみで犯罪や交通事故のない安全で安心して暮らせる地域社会をつくりましょう。

### 平成22年11月末の治安情勢(犯罪認知件数)

| 項目<br>区分 | 犯罪総数   |       | 凶悪犯 |      | 粗暴犯 |      |
|----------|--------|-------|-----|------|-----|------|
|          | 件数     | 前年対比  | 件数  | 前年対比 | 件数  | 前年対比 |
| 奈良県内     | 13,403 | - 992 | 47  | + 4  | 420 | - 36 |
| 香芝警察署管内  | 1,041  | + 60  | 2   | - 1  | 21  | - 4  |
| 香芝市内     | 743    | + 30  | 2   | ± 0  | 15  | - 8  |

| 項目<br>区分 | 窃盗犯    |       | 知能犯 |       | 風俗犯・その他 |       |
|----------|--------|-------|-----|-------|---------|-------|
|          | 件数     | 前年対比  | 件数  | 前年対比  | 件数      | 前年対比  |
| 奈良県内     | 10,615 | - 668 | 419 | - 181 | 1,902   | - 111 |
| 香芝警察署管内  | 868    | + 114 | 41  | - 23  | 109     | - 26  |
| 香芝市内     | 649    | + 106 | 8   | - 39  | 69      | - 29  |

日本はかつて「水と安全はタダ」と言われるほど、治安の良い国と言われていましたが、犯罪の認知件数は、平成14年には戦後最多を記録するなど、安全神話が崩壊しました。

ところが、警察の抑止活動などのあらゆる対策や防犯ボランティアの皆さんの積極的な活動などで、犯罪は毎年減少を続け、平成21年には、平成14年の半数以下に激減いたしました。

しかし、近年窃盗犯の内でも「ひったくり」「空き巣ねらい」「車上狙い」など、住民にとって身近な犯罪が発生しております。

これらの犯罪を発生させないためにも、住民の方が「自分たちのまちは自分で守る」という気持ちや、日常生活の中で「できる人が、できるときに、できることを無理なく行なう」という防犯ボランティア精神をもって、自主防犯活動をしていただくことが大切です。

犯罪のない安全で安心なまちづくりの実現のため、地域ぐるみで団結し、犯罪のないまちづくりを目指しましょう。

### 犯罪のない住みよい社会の実現

犯罪者に犯行の機会を与えない防犯パトロールの実施

防犯パトロールは、犯罪者に犯行を起こさせない、犯行の機会を与えない、隙をみせないのが目的です。

犯罪者が嫌う住民の眼と声

- ・ 犯罪者に「人に見られている」等と感じさせることによって犯行を断念させます。
- ・ 地域住民の「おはよう、こんにちは」等の一声運動が、犯行を断念させる効果があります。
- ・ 空き巣、車上狙い、痴漢等の犯罪者の多くは、僅かな隙を狙っていますので隙をみせ

ないことも大切です。

綺麗な街は安全な街（割れ窓理論）

- ・ 犯罪者は、無秩序な街を好みますので、落書き、ゴミの散乱、放置自転車等をなくし綺麗な街にしましょう。
- ・ 各地域、各家庭の防犯環境を整え犯罪が起こりにくい街をつくりましょう。
- ・ 防犯パトロールは、気楽に、気長に、無理せず
- ・ 気負わず、肩肘張らず、日常生活の一部（散歩のついで等）と思い、気楽な行動から実施してください。
- ・ 無理せず気長に続ければ、やがて犯罪の発生しにくい環境がつくられます。
- ・ 安全を第一に考え、危険なことをやらず、危険を感じたら110番通報をしましょう。

## 平成22年11月末の交通情勢(事故発生件数)

| 区分      | 項目 | 人身事故発生総数 |       | 死者 |      | 負傷者数  |       |
|---------|----|----------|-------|----|------|-------|-------|
|         |    | 件数       | 前年対比  | 件数 | 前年対比 | 件数    | 前年対比  |
| 奈良県内    |    | 5,907    | - 516 | 38 | - 8  | 7,612 | - 590 |
| 香芝警察署管内 |    | 487      | + 23  | 0  | - 3  | 603   | + 12  |
| 香芝市内    |    | 315      | - 5   | 0  | - 2  | 375   | - 34  |

平成21年中の日本の交通事故死者数は4,914人と、昭和45年のピーク時の1万6,765人の3分の1以下にまで減少し、これは他の先進国と比べても誇れる成果と言えます。

交通事故死者数が減少している主な要因は、シートベルトの着用率の向上、事故直前における車両速度の減速、悪質・危険度の高い違反による事故の減少、歩行者の法令遵守率（横断禁止場所での横断の減少等）の向上の4点があげられます。

平成22年中における奈良県内での交通事故死者数は45名(前年対比 - 7名)と前年に比べて減少し、昭和25年の40名に次ぎ戦後で2番目に少ない数となっていますが、高齢者(65歳以上)は24名と、前年と同数で過半数を占めています。

世界一安全な道路交通の実現のため、ドライバーも歩行者も、交通ルールを守り、交通事故で尊い命を失うことのないように心掛けましょう。

### 交通事故のない明るい社会の実現

#### 交通死亡事故の抑止

ドライバーだけでなく歩行者も、正しい交通ルールを守り、互いが譲り合う精神で、交通事故による死亡事故の発生を防止しましょう。

#### 思いやりの心を持った運転の励行

- ・ 高齢者の行動特性を理解し、歩行者などを確認した時は、減速、徐行、一時停止をするなど「思いやりの心を持った運転」に心掛けましょう。
- ・ 夕暮れ時は、早め点灯で、先行車・対向車のない時はハイビーム(上向き)走行を励行して歩行者などの早期発見に努めましょう。

#### 同居の高齢者に対する助言指導

- ・ 加齢によって身体能力が低下していることを認識させて下さい。
- ・ 夜間に外出される時には、必ず交通安全反射材(ピカピカグッズ)を着用して活用させましょう。
- ・ 自転車の利用時は、狭い道、危険な道等では押して歩くように指導して下さい。
- ・ 自動車を運転する場合は、必ず高齢者マークを掲示させて下さい。

#### 飲酒運転の絶対禁止

- ・ 運転者は勿論、同乗者、酒類提供者等にも厳罰となりますので、飲酒運転は絶対やめましょう。

# 香芝市生活安全推進協議会